

佐川前国税庁長官・証人喚問関連 モニター報告

～放送を語る会・大阪～

| | |
|--|--|
| 放送局 読売テレビ | 番組名 かんさい情報ネット ten |
| 放送日時 2018年 3月 27日(火) 1部 15:50 ~ 17:52 2部 18:15 ~ 19:00 | |
| 番組中の証人喚問関連項目と放送時間 証人喚問佐川氏は何語る? 森友“改ざん”真相は? 30分23秒 佐川前局長“答弁拒否” 近畿財務局の反応は 2分36秒 | |
| 出演者名: 司会・キャスター・コメンテーター・ゲスト (肩書き) 中谷しのぶキャスター 高岡達之(読売テレビ解説委員) 黒木千晶 尾坂健太郎(記者) コメンテーター 円広志 住田(弁護士) 田中理沙(事業構想大学院大学学長) | |
| 番組内容 | |
| 映像: ST・VTR・中継(配分時間) | 音声: 発言者・発言要旨 |
| 1部 証人喚問佐川氏は何語る? 森友“改ざん真相は” 字幕 “森友文書”佐川氏証人喚問“捜査中”理由に改ざん関与証言避ける スタジオ VTR(証人喚問中の国会) 質問する参院予算委金子委員長 佐川証人答弁 佐川証人答弁 | 【中谷】 こんにちは。かんさい情報ネットten.です。 森友学園に関わる決裁文書の改ざん問題を巡り、佐川前財務省理財局長の証人喚問が行われています。焦点の、誰が、なんのために改ざんを指示したかについては、捜査中を理由に証言を拒否しました。 【金子】 誰が、どのような動機で、いつ、誰に書き換えを指示したのか。 【佐川】 私が捜査の対象であり、刑事訴追を受けるおそれがございますので、その点につきましては、答弁を差し控えさせていただきたいというふうに思います。 【中谷】 一方、佐川氏は、改ざんは財務省理財局の中で行ったとして謝罪しました。 【佐川】 当時の担当局長として、責任はひとえに私にございます。深くおわび申し上げます。申し訳ありません。 |

| | |
|--|--|
| <p>佐川証人答弁</p> | <p>【中谷】 また佐川氏は改ざんについて、安倍総理大臣や昭恵夫人、総理官邸、財務省幹部からの指示を否定。一方で、交渉記録を破棄したなどのみずからの国会答弁について、丁寧さを欠いていたと陳謝しました。</p> <p>【佐川】 文書管理規則の規定に基づいて答弁をしていたということですので、大変その丁寧さを欠いていたというふうに思います。</p> <p>【中谷】 佐川氏は、なぜ決裁文書から昭恵夫人の名前を削除したのかについては、刑事訴追の恐れがあるとして、答弁しませんでした。野党側は、疑惑はさらに深まったとして、昭恵夫人の証人喚問を求めるなど、攻勢を強める方針です。</p> |
| <p>スタジオ 映像 LIVE衆院予算委 話す高岡解説委員</p> | <p>【中谷】 きょうの証人喚問、高岡さんは、どのような印象を受けましたか？</p> <p>【高岡】 正直申し上げて、野党側がちょっとかなり苦戦ですね。というのは、野党側は新証拠はありませんでした。佐川さんをこういう場で、野党側は矛盾だとか、間違いを見つけたいわけですよ。それがあると、もっと詳しく聞くために次に誰をと持っていきけるわけですね。野党がきょう目指したいのは次です。ところがその次に誰をと持っていく手前で、あとで詳しく私のコーナーで解説をしますけれども、佐川さんの大きなこの問題に対する方針、こういう方針でいきますということがはっきり分かりました。この方針で来られると、野党は実は次ということを出すが、非常に苦しくなります。</p> <p>【中谷】 なるほど。後ほど山川解説デスクとも中継を結んで、このニュース、詳しくお伝えします。</p> |
| <p>字幕 証人喚問先ほど終了 佐川 氏「訴追の恐れが」</p> <p>中継 東京・国会議事堂前 山川友基デスク</p> | <p>【中谷】 森友文書の改ざん問題です。ついに実現した佐川前理財局長の証人喚問が、先ほど終わりました。改ざんの真相は明らかになったのでしょうか。国会前には証人喚問取材した山川デスクがいます。山川さん。</p> <p>【山川】 午前の参議院と午後の衆議院と合わせて4時間余り、証人喚問が行われましてつい先ほど終わったばかりです。私は佐川氏から20メートルほど離れた所で今日の証人喚問を聞いていたのですが一つ一つの証言が、肉声でもはっきりと聞こえるほど佐川氏の証言というのは力強さがあったという印象です。</p> <p>この証人喚問の冒頭には、佐川氏がうその証言をしたり、あるいは、正当な理由がないのに、証言を拒否したりしてはいけないということで、宣誓文を朗読するのですが、テレビの生中継では映っていませんでしたが、委</p> |

| | |
|--------------------------------------|--|
| | <p>員たち、周りにいた国会議員たちがですね、全員起立をしてその宣誓の様子を見ていたのが印象的です。</p> <p>その佐川氏から返ってきた今日の証言の答えは、この一連の改ざんに関わる経緯については、すべての証言を拒否するというものでした。刑事責任を問われかねないという理由だったわけですけれども、真相の究明から程遠い内容に終わったと言わざるをえません。国民はきょうの証人喚問で、納得することができたのかどうか、まずはきょうの国会の一日を取材しましたのでご覧ください。</p> |
| <p>VTR 映像 参院予算委 国会へ入る佐川氏</p> | <p>【語り】 ついに。ついに。国会内に入った佐川氏。決裁文書の改ざん問題について、すべての真相は明らかになるのでしょうか。午前9時30分、どこか緊張しているようにも見える佐川氏。そして。</p> |
| <p>参院予算委金子委員長 宣誓する佐川証人</p> | <p>【金子】 佐川宣寿君。宣誓書を朗読してください。</p> <p>【佐川】 宣誓書。平成30年3月27日。良心に従って、真実を述べ、何事も隠さず、また何事も付け加えないことを誓います。証人、佐川宣寿。</p> |
| <p>質問する参院予算委金子委員長</p> | <p>【語り】 うそをついたら偽証罪に問われる可能性がある証人喚問。佐川氏は何を語ったのでしょうか。まずは金子原二郎委員長が質問に立ちました。</p> <p>【金子】 証人に伺います。証人はこの決裁文書の書き換えを知っていましたか。仮に知っていたならば、誰が、どのような動機で、いつ、誰に書き換えを指示したのか示してください。</p> |
| <p>答弁する佐川証人</p> | <p>【佐川】 今の委員長からのお尋ねでございますが、私は現在、告発を受けておる身でございます。本件決裁文書の書き換え問題につきましても、捜査を受けている身でございます。従いまして、今の委員長のご質問であります、その、いつとか、私が決裁文書の書き換えに、いつ、どのように認識をしたかといったことにつきましては、私が捜査の対象であり、刑事訴追を受けるおそれがございますので、その点につきましては答弁を差し控えさせていただきますというふうに思います。</p> |
| <p>質問する参院予算委金子委員長 答弁する佐川証人</p> | <p>【語り】 最大の焦点、誰が、なんのために、改ざんを指示していたかについては、捜査中を理由に証言を拒否した佐川氏。そして。</p> <p>【金子】 この14件の決裁文書書き換えに関し、財務省幹部や政治家などによる関与はなかったのか伺います。</p> <p>【佐川】</p> |

| | |
|--|---|
| <p>映像 国会議員会館内</p> <p>話す希望の党山井和則 衆院議員</p> | <p>本件は、理財局の国有財産部局における個別案件でございます。従いまして、こういう個別案件につきましては理財局の中で資料の要求に対する対応をいたします。そういう意味では、官房や官邸等からのご指示も御座いませんので、本件は理財局の中で対応したということでございます。</p> <p>【語り】 佐川氏は、改ざんは理財局の中で行ったとして、総理官邸、財務省幹部からの指示を否定しました。一方、時を同じくして国会議員会館では、答弁の様子を見つめる議員がいました。希望の党の山井和則衆議院議員です。山井議員は民進党の国対委員長だったころから、森友問題を追及してきました。</p> <p>【山井】 本当、証言を拒むってというのは最悪の展開ですね。国民は真相を知りたいのに、その真相を証人喚問しても語ってもらえないと。私は2点、今問題があると思ったのは、私の印象ですけれども、自分に責任があるということで、やっぱり予想どおり、佐川局長が1人で責任を被る発言を今されたんです。でも、私は、国民はそれを納得しないと思いますよ。理財局や佐川さんが改ざんや隠蔽や違法行為をする、理由も動機もメリットも全くないですから。だから私がね、質問者だったら、佐川さんにね、「誰を庇おうとしてるんですか?」「誰を守るために罪を自分で被ろうとしてるんですか?」ということをお聞きしたいぐらいですね。</p> <p>「森友に妻や自分が関係していたら、総理大臣も議員も辞める」あれを2月17日に、総理が言ってしまったから、その総理の答弁とずれたことを、ほかの人が言えなくなっちゃって、今回の改ざんが起こったんだというふうに私は理解しています。それをいざ、問題が起こったら全部役人のせいにして、政治家が逃げちゃうということになったら、これやっぱり本当、国家って成り立たないと思います、私は。</p> |
| <p>映像 近畿財務局</p> <p>電話取材に応じて語る 自殺した近畿財務局職員 と同僚だった男性</p> | <p>【語り】 また、今日の証人喚問を受けて、文書の改ざんを指示され、その後、自殺した、近畿財務局職員の元同僚は、その胸の内を語りました。</p> <p>【自殺した近畿財務局職員と同僚だった男性】 「非常に優秀で、正義感あふれる明るい元気な子だったんですけどもね。みんなが、残念がってますね。だから彼を本当に追い詰めた責任というのを、もう今日なんか、佐川さん、もっともっと真剣に考えていただかないと、弱いものがやっぱり、犠牲になるような、こんなこと、もう情けなくて、つらくって、たまらんっちゃうのが、僕たちの今の率直な気持ちですね。」</p> |
| <p>映像 参院予算委</p> | <p>【語り】 冒頭、静かに始まった証人喚問。しかし、共産党の小池書記局長の質問から嵐が吹き荒れることに。</p> |

| | |
|----------------|--|
| 質問する共産党小池晃書記局長 | <p>【小池】 あなたの2月から3月、昨年2月から3月にかけての答弁、改ざん前の文書に基づく答弁ですね。</p> |
| 答弁する佐川証人 | <p>【佐川】 その文書の書き換えがいつあったのか、私がそれをどう認識したのかということについては、それは刑事訴追のおそれがあるということでございますので、答弁はお控えをさせていただきたいと思えます。</p> |
| 質問する共産党小池晃書記局長 | <p>【小池】 それはおかしいんですよ。これ、改ざんについての質問をしてるわけじゃないんですよ。だって答弁の根拠は、その当時は改ざん前の文書でしょうが。それしかないんでしょう。それを基に答弁したんじゃないですか。なんでこんなことが認められないんですか。</p> |
| 答弁する佐川証人 | <p>【佐川】 その点につきましては、刑事訴追のおそれがありますので、答弁を控えさせていただきますと申し上げているところであります。</p> |
| 共産党小池晃書記局長 | <p>【小池】 委員長、これでは証人喚問の意味がありません。これもね、拒否するんだったらこれ以上聞いたって意味ないじゃないですか。</p> |
| 質問する共産党小池晃書記局長 | <p>【語り】 小池議員の追及に対して佐川氏は重ねて証言を拒否。質疑が中断するほど紛糾する場面も見られました。さらに質問は消された安倍昭恵夫人の名前についても。</p> |
| 質問する共産党小池晃書記局長 | <p>【小池】 安倍昭恵さんの名前が何度も出てくると、それをいつかの時点ではご覧になったわけでしょ？そのときに証人はどういう印象を、これ、どう受け止めたんですか？</p> |
| 答弁する佐川証人 | <p>【佐川】 いつ見たとは聞いておらないけれども、いつか見たんでしょうっていうのは、やっぱりいつ見たんでしょうっていうご質問でございますので、それはもう、見たのか、見ないのかというご質問でございますから、それは私自身が、その書き換えられた決裁文書をいつ認識したのかという問題そのものでございますので、その点については、先ほどのご質問とご一緒でございます。</p> |
| 共産党小池晃書記局長 | <p>【語り】 佐川氏は、なぜ決裁文書から、昭恵夫人の名前を削除したのかについても、刑事訴追のおそれがあるとして、答弁を避けました。</p> |
| 共産党小池晃書記局長 | <p>【小池】 佐川さんだけでなく、安倍昭恵さん等含めてですね、野党が要求している証人喚問すべてやると、そのこと以外に解決の道はないということをお申し上げて尋問を終わります。</p> |

話す日本維新の会馬場
仲幸幹事長

【語り】

捜査中を理由に、改ざんの経緯などについて、証言拒否を繰り返した佐川氏。これに野党は。

【馬場】

原因の究明というのは、徹底的にやらないといけないと思います。ただまあ、今日のこの喚問聞いても刑事訴追のおそれがあるんで答えられませんと。これは次の証人呼んでも恐らく同じになると思うんですね。森友問題というのは一定の司法の手が入っているわけですからそちらにお願いをしてですね、国民が本当に望んでいることについて取り組んでいくべきだと思いますけどね。

話す立憲民主党辻元国
対委員長

【辻元】

みずからですね、トカゲの尻尾になろうとしてるのかなと。すべて理財局で完結をさせて幕引きを図ろうとしているという意図を感じました。

【語り】

自民党幹部からは、改ざんはあくまで理財局の話だということがはっきりした。これがすべてだと評価する声上がる一方、党内の若手からは、納得がいかない、一番肝のところが分からないんだから、問題の解決とはいえないと話すなど批判の声も出ています。誰が、なんのために改ざんを指示したのか。野党側は、疑惑はさらに深まったとして昭恵夫人の証人喚問を求めるなど攻勢を強める構えです。

【中谷】

では再び、中継です。山川さん、今回、野党はどんな作戦で佐川氏を追及しようと考えていたのでしょうか。

中継

東京・国会議事堂前

山川友基デスク

【山川】

野党側としては、佐川氏が刑事責任を問われるおそれがあるという理由で証言を拒否してくるというのは、一定想定内にあったわけですが、ですから佐川氏については安倍政権の政治圧力で、うその答弁をさせられたり、改ざんに追い込まれた被害者だという立場において、佐川氏の心を揺さぶりながら、問題の核心に迫る証言を引き出そうとしたわけです。ただ、この作戦は今日結果的に失敗したといわざるをえません。私も非常に近い所で佐川氏の証言を聞いていたんですけども、佐川氏はすべての責任を自分一人で背負おうとしているように見えました。安倍総理、麻生財務大臣、安倍昭恵夫人、そして総理官邸、さらには財務省のほかの職員すべての人たちとの関係性、つながりを裏付けられないような形で、そこを最も気にしながら拒否の証言を繰り返していたように見えました。佐川氏は、今後、自分の証言をもとに、どうしていくのかということになるわけですが、証言を聞いていた与党側の議員でさえも、あまりのこの佐川氏の頑なな姿勢に、不自然さを感じている人もいまして、いらだちを見せている議員も少なくありませんでした。

| | |
|-----------------|---|
| スタジオ | 【中谷】 |
| | 分かりました。中継でお伝えしました。肝の部分が見えないという声もありますが、円さんはいかがでしょうか。 |
| 話す円広志 | 【円】 |
| | 佐川さんのかたくな自分が全責任を持って、ほかにはもう一切答えないというような状況と、野党側の絶対的な証拠、そこがないかぎりの攻めきれないっていう、なんかそういう、いらいらしたものがありましたよね。 |
| 話す高岡解説委員 | 【高岡】 |
| このコーナーは「タカオの目線」 | 私の感覚でいきますと、8割方ほぼ佐川さんペースで進みました。住田先生ともお話をしてたんですが、今日は午前2時間午後2時間やって、最後の10分ぐらい、ここでは実は元官僚の議員の方も出てきて、多少動揺されたところがあるので、それはちょっとおいおいということにいたします。 |
| コメンテーター3人並び | 想定以上の答弁だと私申し上げました。これはやっぱり今山川君も言 |
| 円広志 | いましたけど、野党が思った以上に、想定以上のあることが、佐川さん |
| 住田裕子 | に復活をしたということをちょっとお話をしたいと思います。 |
| 田中理沙 | |
| 映像 国会へ入る佐川氏 | 最初はね、朝少し緊張してました。ということは、やっぱりテレビなんです |
| 氏 | ですよ。テレビで分かるんですよ。国会に入ってくるところをご覧ください |
| 映像 衛視に止められる佐川氏 | ます。佐川さん今回は証人喚問ですから、証人のこの印をつけなきゃいけ |
| 氏 | ないんですが、実は初めて素通りできませんでした。1年生で財務省に入 |
| 映像 衛視に止められる佐川氏 | ったときは別ですが、この方国会に来るときに、たぶん止められること全 |
| 氏 | くないです。身分証明書もちろん下げてますけれども、これは国会の衛視 |
| 映像 衛視に止められる佐川氏 | の方ですけれども、普通なんかこれでOKです。ところが映像見ていただ |
| 氏 | きますと初めて止められたんです。立ち止まりましたね。 |
| 映像 衛視に止められる佐川氏 | 【円】 |
| 氏 | 本当だ、もうスルーするような感じの勢いだったのに。 |
| 映像 衛視に止められる佐川氏 | 【高岡】 |
| 氏 | ふだんの習慣がついていたというところもあるのかもしれない。こんど |
| 映像 佐川氏の座る議場 | はこの委員会室入りました。衆議院と参議院でちょっと向きが違う所ある |
| 議場 | のですが、これ参議院のほうです。座ったこの場所は佐川さんにとっては |
| 映像 佐川氏の座る議場 | 見慣れた場所です。見慣れた場所ですが、実は佐川さんいつもこの辺にい |
| 議場 | ます。この辺が官僚席です。ここは椅子がありません。実は閣僚席です。 |
| 映像 佐川氏の座る議場 | どのぐらいの距離感かといいますと、佐川さんとこの質問をしている野党 |
| 議場 | の議員さんたちってというのは、例えば私と中谷さんでいうとこのくらいで |
| 映像 佐川氏の座る議場 | 【中谷】 |
| 議場 | 近いですね。 |
| 映像 佐川氏の座る議場 | 【高岡】 |
| 議場 | ものすごく実は近いんですよ。本来佐川さんのこの横というのは、この辺 |
| 映像 佐川氏の座る議場 | に実は総理がいるんです。だから、もう長年見慣れた景色とはちょっと違 |
| 議場 | うということをおもうまではちょっときょろきょろしたり、緊張しておられ |

映像 熊田彰英氏を紹介

たんですが、官僚生活40年弱ありますが、もう自分の家に等しいぐらい、この環境になじんでおられます。このへんがね、例えば私や円さんが証人喚問に呼ばれたら、まずもう、ちぢみあがりますよ。もう雰囲気は違う場所も分かんない。でも雰囲気は落ち着けば、この方からすれば緊張とは程遠い空間であることも実は事実なんだろうと思います。

さあ、そしてその後ですが、私昨日の t e n. でも言ったんですけども、最初の10分間注目するのは佐川さんよりも、佐川さんの横にいるこの人です。というのは、それで佐川さんの方針が分かるから。つまりこの後ろで相談する弁護士さんです。どういう方を連れてくるのかによって、佐川さんがどういう方針で今日の喚問の部分分かりましたと言いました。熊田さんという弁護士です。この方は住田先生と同じように、もともと検察官をやられた方ですが実はここ見てください。弁護士のバッジがありません。実は国会では非常に異例です。というのは、国会ってバッジの世界なんです。だから国会議員の方もみんなそう、我々報道も報道のバッジをつけます。身分証明書よりむしろそっちを見る。弁護士さんだからってって弁護士バッジをわざわざ、しかもこの中継される喚問でつけてこないってというのは、実はこの方ここでは超有名人でして、恐らくこういう気持ちがあるのかもしれない。

私は分かります。皆さん方なぜかわからない。甘利さんの弁護をしました。それから小淵さん、小淵優子さん、いろいろ問題起こしたときも弁護士をやりました。だから、この方はそういうその政治家のいろんな問題が起きたときの弁護士としては知られている方です。

【中谷】

住田さん、佐川さんにとっては心強い味方なんですね。

話す住田裕子弁護士

【住田】

もちろん、こういうときには弁護士。しかもヤメ検で、特捜部出身の大使館の一等書記官ですから、かなりいいルート歩んでいたエリートだと思いますので、そういう意味でも心強い人だと思いますね。

話す高岡解説委員

【高岡】

やっぱりそのヤメ検っていう、検察官を辞めたことがあるんですけども、霞が関全体に通じてる人です、この人は。だから、役所の上下だとか、核だとかということも分かる。ただ、ほとんど佐川さんこの人に意見聞きませんでした。これも非常に珍しいです。よく刑事訴追といいますけど、二言目には手挙げて聞いていいですかっていうんですが、午前中は3回も聞いたかなというぐらいです。そのぐらいこの方は、聞かなくたって答えられますよということを示したんだろうと思いますが。

さあ、佐川さんが、この最初に示した方針です。山川君からもありましたが、結果責任ということばを僕はとりました。というのはね、1人でかぶ

結果責任を認める3つの
ポイントを説明する 高
岡解説委員

1つのポイント
当該局長として

2つめのポイント
通例 理財局のル
ールでは

3つめのポイント
“断言” 連発

ろうとしているというふうに、野党の議員の方がおっしゃってましたけれども、これ、よく言うことです。だから自分がそれを指示した、自分が関わったって言っちゃうと刑事訴追です。だけれども、それは部下だけではなくて起きた物事のそのときの責任者としては責任を取りますよと。これ悪いと思ってるようで思っていないのかもしれないし、思っていないのかもしれないけど、思ってるかもしれないということですよね。

ここから先がさあ、久々に佐川さん炸裂しました。想定以上の官僚答弁。そのお言葉で来ますかというのが3つありました。

まず1つ目。今のその結果責任を認めるためにこの方はこれで来ました。当時の局長として。深読みすれば、自分だけじゃなくて、何代にもわたっていろいろあったんですけども、自分は国会で問題になった当時の局長ですから結果責任はありますよ。やったとは言えません。こういう話。

そして2つ目。通例も連発しました。実は住田先生もいろんな局のコメントターをされ、法務省大臣秘書官、官僚経験された方ですが、通常は大臣答弁、あるいは総理答弁するとき、どうやって答弁考えていますかっていうことをもう皆さん聞かれてるんですね。きょうもそういう質問が来たんです。そうするとこの方は、こういう言い方しました。霞が関ではそうなっていますという言い方はなかった。財務省ではこうなっていますという言い方もなかった。で今回の案件はあくまで理財局がやるような、もっと言うと個別案件という言い方、つまり私流に翻訳すりゃ、小さな案件ですよ。そういうことを、いちいち報告したり相談したりしませんと、それがわれわれ理財局の通例ですと。野党の先生方、皆さん方、お分かりにならないでしょ。そりゃ分かるわけないですよ。理財局じゃないんだから。だけれども理財局のルールは、さっきから出てる財務事務次官とか、お役人の上の部署、よその部署にも、相談しませんのが通例ですというのを午前中連発をしました。

そして今日もう1つの特徴はこれです。やはり野党が一番追及をした、政治家あるいは総理の奥様からの指示、あるいは何かの言付けじゃないですけどそういうことがありましたかと、もう即断言です。今日は佐川さんのこの辺にお水が置いてあるんです。水も飲まない。野党の議員さんが、これを聞こうと思うから、総理からのこういう指示は、総理からの指示がありましたか？ぐらいでもう手が拳がっている。これ、去年の籠池さんもそうなんですけど普通の方は、委員長にいちいち手を挙げて許可求めなきゃいけないということも動揺して出来ないんですが、それはさすがに40年通ってますから。ですからもう全部あつという間に「ありませんでした」「ございませんでした」と断言。だから、そういったところは今日は言い切ろうというふうに思っていたんだろうと思います。

【中谷】

| | |
|------------------|---|
| <p>話す住田裕子弁護士</p> | <p>今日の答弁でいうと自信があるから住田さん、こういうふうに断言もできるんですね。</p> <p>【住田】</p> |
| <p>話す高岡解説委員</p> | <p>私、じゃあ、逆のことを全部言います、それに関して言えば、いいですか？通例っていうことで逃げたんですが、事実の確認をしていないということは非常に弱み、ほころびを見せました。断言をするってというのは、そこだけが断言で、ほかのところは逃げるということでの非常に大きなギャップがありました。逆に不自然でした。今回のものに関しては、ちゃんと録音して録画もして、検察が非常に見てると思うんで、ほころびをどこらへんで見つけるかなんですが、午前中そして午後、ある程度大きな長い質問が終わってほっとされたあとが、かなり落とし穴に落ちたような気はしています。それは検察の手の内をあんまり言いたくないんですが、そこらへんを突くにはおもしろい材料が、その裏のところから見えると思いました。</p> |
| <p>話す高岡解説委員</p> | <p>【高岡】</p> <p>今の住田先生のお話でいくと、長い質問時間が終わって、最後にふらついたということですが、今まだ、長い質問中でございます。</p> |
| <p>話す住田裕子弁護士</p> | <p>【住田】</p> <p>それでもそれは不自然に見えるところが、私は見えましたね。</p> |
| <p>話す高岡解説委員</p> | <p>【高岡】</p> <p>で、その長い質問中のところで、やっぱり、午前中の参議院をしのいだあたりで少し余裕が出てきたんだと思うんですが、さっきちょっとありました共産党の小池さんで議事が止まったところがあったんですけども、私から見るとやっぱり、逆襲してきましたね。一部ね、それがまた小池さんを逆上させたところがあるんですね。小池さんは時間が12分と短かったこともあるから、もうこの一点ですよ。その改ざんされた文書をいつ見たんですか、いつ知ったんですか、これはもう、最初からさっきから申し上げているように、佐川さんは刑事訴追のおそれがあるからとずっと言っていた。それを手を変え品を変え、聞いててついにこの方はこれで言い返したわけです。「あの、さっきから聞いている、その、先生が私に聞いているそのご質問の趣旨は」これは、さっきの委員会室でこの発言を官僚がするのは極めて失礼です。要するに、あなた、手を変え品を変え、いろいろ聞いて、長く聞くけれども、まとめて言うとかいうことでしょっていうふうに言い返してるに等しいです。だから、ちょっと小池さんもかーっと来てというところが、このあたりです。</p> |
| <p>話す住田裕子弁護士</p> | <p>【住田】</p> <p>質問のときかっと来たら負けですね。逆に逆襲されたんですね。ですから、午前中にこれをクリアしたんで、佐川さんほっとされたんだと思いますね。</p> <p>【中谷】</p> <p>田中さん、いかがですか。</p> |

話す田中理沙 事業構
想大学院大学学長

話す高岡解説委員

【田中】

でもなんか、先ほどのこの3つのポイント、高岡さんから提示いただきましたけれども、理財局の個別の案件っていうのが私もすごく気になりました。でもこの個別の案件であれば、でもその財務省の本庁と、地方の関西の財務局の関係性の中で、なぜ職員が命を落とすまでの追い詰めがあったのかとか、やっぱりそこはこの答弁からはなかなか出てこないところだなというふうに思いまして、まだ気になるところです。

【高岡】

やっぱりね。この手の証人喚問っていうのは2つ要素がありまして、1つは要するに、今の田中さんの意見、円さんの意見、僕もそうなんですけど、一般国民から見た印象は大事なんです。一般国民がこれで納得しましたよとなるかどうかというところがあって、そういう意味では私は今日は非常に佐川さんペースで物事が進んだなと思います。もう一つは専門家の目なんです。例えば住田先生のような捜査をやられた方、そして、しかも現実には今捜査官は見てます。そうすると捜査官から見ると、住田先生指摘されているように、かーっと来ていろいろ今回は落とし穴にはまってるということもあるということがある。実はきょうの段階では当たり前ですが捜査当局が手の内を見せない。だけれども、住田先生が見ていただいて気付いたところもあるということは、捜査的には次の展開が起きうるかもしれませんが。さあ現場はどうなんでしょう。

【中谷】

では再び、中継です。山川さん。今後の展開という意味では、どうなりそうですかね？

【山川】

今、スタジオからもありましたけれども、やはり官僚の非常に手ごわい部分と、それからなぜ改ざんしたのか、なぜその答弁を繰り返したのかという非常に基本的なことについて、全く何も分からなかったという不自然さ、この2つがとても印象的な証人喚問だったと思います。

今、各党はこれからの対応をどうするのかということで緊急の会合をそれぞれ開いています。与党側は今日の証人喚問で、安倍総理周辺との関わり、関与の疑惑はすべて取り除くことができたという立場です。

一方の野党側は、全く、やはり、いろんなことが分からなかったということで、安倍昭恵夫人や、当時の財務省の理財局長のさらなる証人喚問ということを求めざるをえないというふうに考えているわけですが、ただ野党の側にもいろんな温度差というのがもう出始めているんですね。特に日本維新の会は、これから憲法改正という部分で、安倍政権との連携を図りたいという思惑がありますので、これから証人喚問の要請というのが野党側から出ても、これは明確に反対をするというふうにはっきりと話していません。

これからの国会運営というのは非常にですね、まだまだ混乱が大きくなるということは避けられないと思います。ただ、高岡さんから先ほどもあり

中継

東京・国会議事堂前

山川友基デスク

| | |
|--|--|
| <p>スタジオ</p> <p>話す高岡解説委員</p> | <p>ましたように、これから最も大事なのは証人喚問で国民が納得することができたのかどうかということに尽きると思います。これはすなわち安倍政権の求心力そのものにつながってくる話になりますので、大きな影響が出てくるということは避けられないと言えると思います。</p> <p>【中谷】 分かりました。高岡さん、いかがですか。</p> <p>【高岡】 捜査当局については、住田先生おっしゃるように、今日でまた糸口をつかんだ可能性もあるし、なんとも言えませんが国会的にはもうこれです。あと4日です、3月の31日とと思ってください。きょうが27日ですよ、事実上あと4日です。というのは、やっぱり31日までになんとかしないといけない法律っていっぱいあるんです。国民生活の、たとえば子育て応援する法律であるとか、31日までに野党も協力しないと、国民にこういう手当がありますよっていうのが切れちゃうんですよ。だから、ここを乗り切るためにきょう証人喚問やったんですよ。これでもって大丈夫だと思ったら、31日までなんとか乗り切ったら、4月1日以降、与党側がこの問題について態度が変わるかどうか。ここが注目だと思います。</p> |
| <p>2部 佐川前局長” 答弁拒否 “近畿財務局の反応は</p> | <p>【黒木】 全国のニュースでもお伝えしましたが、答弁拒否を連発した佐川前局長の証人喚問を、文書改ざんをやらされたとされる近畿財務局は、どのように受け止めたのでしょうか。尾坂記者の報告です。</p> |
| <p>VTR</p> <p>近畿財務局前から尾坂健太郎記者報告</p> <p>電話取材に応じ語る近畿財務局のOB</p> | <p>【尾坂】 今回の問題では、上司から厳しく改ざんを迫られた近畿財務局の職員が今年に入ってから自殺しています。近畿財務局は表向きは通常どおりの業務をしていて、証人喚問の答弁は確認していないとコメントしています。しかし、OBからは辛辣な声があがっています。「非常に優秀で正義感あふれる明るい元気な子だったんですけどもね。みんなが残念がってますね。だから彼を本当に追い詰めた責任というものを、今日なんか、佐川さん、もっともっと真剣に考えていただかないと、弱い者がやっぱり、犠牲になるような、こんなこと、情けなくて、辛くってたまらんちゅうのが、僕たちの今の率直な気持ちですね。」 自殺した男性の親族はきのう、偉い人がしゃべってもしゃべらなくても、息子が帰ってくるわけではないと胸のうちを明らかにし、今日の証人喚問は見るつもりはないと話しました。</p> <p>一方、日本維新の会の松井一郎代表は、佐川前局長の答弁姿勢を厳しく批判しています。</p> |

話す日本維新の会松井
一郎代表

【松井】
刑事訴追の恐れがあるということは、佐川さんはちょっと自分でやましい
ことがあるといってるのと同義語だと思うんです。

【尾坂記者】
その上で政治家の関与はなかったという見解を示しています。

【松井】
偽証すると罪に問われるわけなんでね、政治家の関与はないと、はっきり
言われてるから違法なそういう関与はなかったんだろうと思いますね。

【尾坂】
このほかにも、小学校の建設を請け負った藤原工業の藤原浩一社長は、正
直に話してほしいと感想を述べました。

話す藤原工業社長 藤
原浩一氏

【藤原】
土地の価格が不当に安いという事がこの発端なので、そこをはっきりし
たらいいだけのことだと思うんですけどね。

大阪検察庁前から尾坂健
太郎記者報告

【尾坂】
森友学園をめぐる問題を捜査している大阪地検特捜部は、今日の証人喚問
に大きな関心を持っていて、今後、佐川前局長の事情聴取も視野につめの
捜査を進めています。